



一人でも入れる組合

ユニオン神奈川

No. 136

2023年1月31日

発行：日本労働組合総連合会神奈川県連合会

連合ユニオン神奈川事務局

〒231-0023

横浜市中区山下町24-1 ワークピア4F

TEL:045-211-1133 FAX:045-201-8866

(相談ダイヤル) 0120-154-052

年頭のハジめいせつ

連合ユニオン神奈川 執行委員長 吉坂義正



新年明けましておめでとうございませう。

日頃からの連合ユニオン神奈川の運動に対し、ご理解とご協力に心から御礼申し上げます。

さて、コロナウイルス感染症との闘いも未だ収束に至らず3度目の新年を迎えることとなりましたが、感染防止と社会経済活動の両立に向けて、ご尽力されている働く仲間の皆さま方に敬意を表します。

昨年来より、コロナ禍の影響に加え、円安やロシアのウクライナ侵攻な

どの影響によるエネルギー価格を中心に輸入価格の高騰が引き起こした「急性インフレ」に襲われ、私たちの日々の生活も厳しさを増しており、特に弱い立場にある方々の雇用や生活が深刻な影響を受けています。

コロナ禍の3年間は、労働運動に取り組む難しさを痛感することとなりましたが、今年度は、ウィズコロナに向けた新しい運動にチャレンジして、コロナ禍で浮き彫りとなった課題の克服はもとより、人口構造・産業構造の變化など、環境変化に適応しつつ、働く仲間一人ひとりに焦点をあて、人権が尊重され、ジェンダー平等と多様性に満ちた社会の構築に取り組み「働

く事を軸とする安心社会」の実現に向けて取り組んでいきます。

また、労働組合の組織率は16.5%であり、多くの仲間が集团的労使関係に守られておらず、連合ユニオン神奈川に寄せられる労働相談でも、「解雇・雇止め」（年間89件）や「パワハラや嫌がらせ」（年間156件）などの相談は依然として多数寄せられています。

働く一人ひとりには弱い存在であり、連合ユニオン神奈川のような「一人でも加盟できる組合」の役割は重要であり、引き続き労働相談などを通じて集团的労使関係の輪を広げる運動に取り組んでまいります。私たちが取り組む労働

運動は、すべての働く仲間とともに取り組む運動であり、それぞれの立場で、「なんのための、誰のための労働運動であるべきか」を常に自らに問い続けながら、同じ職場で働くすべての労働者が仲間だという意識をもつて、働く仲間寄り添い「必ずそばにいる存在」になるべく運動に取り組んでいきましょう。

また、本年4月には統一地方選挙が実施されますが、働く者・生活者の立場にたった政策実現のためにも重要な取り組みであり積極的に取り組んでまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。本年が皆さまにとって実り多い一年となりますことを祈念いたしますとともに、連合ユニオン神奈川に対します引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

2022年度の活動を振替って

2022年度の労働相談件数は、832件（前年593件）で前年に比べると140.3%と増加した。

新型コロナウイルスの感染に関して今までのような行動規制はなく、「まちかど労働相談」も計画通り実施できたために件数が増えた。

新しい取り組みとして、県中央地域連合で県央4市を対象に「リステイング広告」をグループ利用者に配信し、労働相談に繋げている。また、川崎地域連合では加盟組合を対象に労働研修会を開催している。

計画外であったがユニオンとして「JFE高炉見学」を10月に実施し、有意義な活動ができた。



コロナウイルス感染拡大による「新しい生活様式」が提唱されるなど、ウイズコロナの社会。コロナウイルスと共に生きることが前提となる。職場環境も変わりつつある。2023年は、新たな労働問題に取り組んでいく必要があると考えている。

書記長 鈴木久志 記

連合ユニオン神奈川 第30回学習会報告

1月26日（木）連合ユニオン神奈川第30回学習会を「中華街大飯店」で開催した。講師は連合ユニオン神奈川紙屋顧問、「労働組合の課題と深まる危機」をテーマに講演いただいた。昨年末のコロナ感染拡大の影響により開催を延期したにも関わらず、29名の参加となった。

はじめに「労働組合とは歴史（血と涙）」について、続いて「連合結成までの戦後日本の労働組合活動を概観」を歴史的事件と労働争議の変遷を具体例を入れながら紐解かれた。連合が結成されるまで、戦後どのように労働運動、労働組合が歩んできたか学ぶことができた。

次に「労働組合の存在感」深まる危機・分析」では、社会的・政治的な事柄について話された。

最後に「連合ユニオン神奈川の存在」では、現在は過去とつながり、未来へと続く。連合ユニオン神奈川を過去と未来の架け橋にしていこう。

始まりは一本の電話から、これが過去と現在をつなぐ。電話相談を基本に、活動家集団であるサポーターを大事にした活動を何としても継続していこうと力強く語り講演を締めくくった。

予定時間をオーバーしたものの、参加者にとって有意義な学習会となった。

学習会終了後は、感染防止に配慮しながら、恒

例の懇親会を行った。その場でも参加者の皆さんから、学習会の講演の内容について様々な感想が出され、こちらの方も有意義な時間を過ごすことができた。

執行委員 福田恒夫 記

連合ユニオン神奈川 「第24回定期大会」開催

日時 2023年2月18日（土）14:00開始
場所 ワークピア横浜

*コロナ感染拡大防止のため、人数限定開催。

連合ユニオン神奈川 機関誌『躍進』第6集

特集：座談会

「これからの連合ユニオン
神奈川を考える」

発行！